

組合だより

発行所 中標津農業協同組合・中標津町農業共済組合

発行 昭和47年8月5日 第3号・印刷 有限会社 板野印刷



児玉新組合長

組合長

就任ご挨拶

農業農協を取りまく内外の諸情勢は、誠にきびしきどの角度から見ても、重要な問題を山積みして居ます。時に、鷺見組合長の後任として浅学非才な私が其の任にある事になりました。

其の責任と立場の重要性を考える時身の引締る気持であります。

一、農協は生産者一人一人の組織である。二、激動している情勢に対処する事は農協の任務である。

この二点を柱に組合員各位、各方面の御意見、御指導を仰ぎながら体当たりで、其の任に當る決意であります。

今後共一層の御支援を、お願い申し上げまして、御挨拶と致します。

農協委員会構成きまる

管理経済に遠藤氏・當農に金子氏

五月十日開催の第二十五回通常総会に於いて、新しい役員が選出され、五月十六日第二回理事会を開催し、理事の互選により児玉組合長、石崎副組合長の名コンビによる新体制が発足したことは既に御承知のとおりであるが、同時に委員会構成も次の通り決定した。

(1) 管理経済委員会 (◎印委員長)
 ◎千葉清一・遠藤幸吉・鷲見孝男・西山高蔵・宮脇正治・横田国雄・三友盛行。

(2)

漬粉工場建設委員会 (◎印委員長)
 ◎西山高蔵・川上優・遠藤幸吉・金子安有・千葉清一。

尚同日第一回監事會を開催、五選の結果代表監事に青山喜代春が選出された。

◆特別委員会

貯金利率及貸付金利率の一部改定について

テレビニュース、あるいは新聞などで、すでにご承知のとおり、臨時金利調整法の改正により、全部の金融機関の貯金利率は七月七日より改正。勿論農協貯金も法律の定めるところにより次の通り改正となります。銀行より一厘高であり、その他農協ならではの有利な条件で、貯金の増強に一段

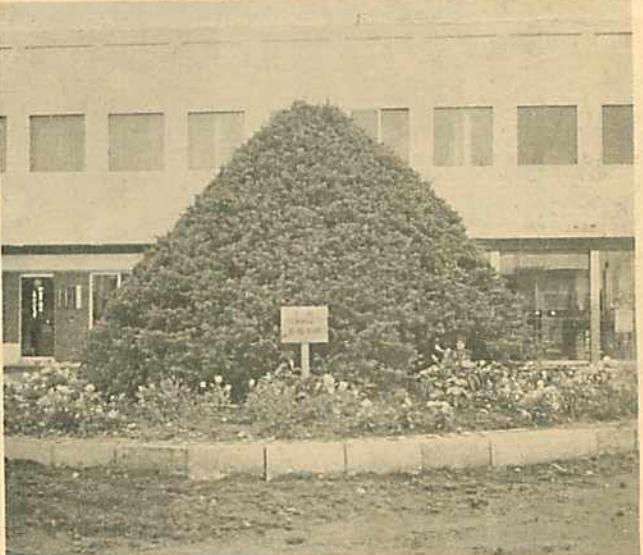
と力を入れ、生産拡大の資金供給を図りたい方針です。宜敷くご協力の程を。

「改正貯金利率」普通貯金、出資予約貯金、別段貯金、組勘預り残高となります(七月十七日から)。

尚この改正に関連して中標津農協では「貸付金利率」の一部引下げを次の通り決定しました。

定期貯金、一年半、年五分六厘、一年、五分三厘五毛、六ヶ月、四引下げ、日歩二錢七厘とし、証書

歩行者も思わず足をとめる珍木



上村松太郎さんが寄贈

中標津農協を訪れた方々は事務所正面に植えられた見事な庭木に足をとめられ、正面から、或は横から又遠くと角度をかへて、或る人は「うなり」ともこの名木が寄贈品であることに驚いて居る。

この名木こそ私共の農協の元組合員であり整骨の神様と言われ道内は勿論、遠くは内地からも患者が来ると言う上村整骨院、上村松太郎さん秘蔵の珍木であつたもの、事務所新築記念にと惜しげもなく寄贈し下さったものであり、六百人の組合員と共に心からお礼を申上げ、農協の繁栄と共に樹木を重ねるよう大切にして行きたいものである。

分八厘五毛、三分八厘五毛、當農貯金、當農近代化貯金、積立定期はいずれも年五分三厘五毛となります(七月十七日から)。尚この改正に関連して中標津農協では「貸付金利率」の一部引下げました。実施期日は八月一日とし新規貸出から該当する

貸付金については一厘引下げ二錢九厘となります。又當農貯金、定期貯金担保貸付金については貯金利率の引下げ額と同額を引下げました。実施期日は八月一日とし新規貸出から該当する

無車検自動車の運転はやめよう

皆様方の御宅で無車検車を使用していませんか？もしいましたらすぐやめましょう。

無車検車には、自賠責も自動車共済も付いていません。もし事故を、おこしたら、なんの保障もなく大変な事になります。最近このような事故が数件あります。

自動車共済未加入車は、すぐ加入しましょう。

自動車共済に加入しよう

乗用車共済掛金

区分	共済金	掛金
車輛	50万	25,475円
対人	1,000万	13,690円
対物	30万	12,340円
塔乗者	600万	3,600円

小型トラック共済掛金

区分	共済金	掛金
車輛	40万	15,504円
対人	1,000万	18,090円
対物	30万	15,160円
塔乗者	600万	7,800円

三十二秒に一人が「ケガ」をし三十一分に一人が死んでいます。自動車の増加に伴い、農村でも自動車事故が激増しています。

おれは大丈夫、これが最も危険です。

自動車共済未加入車は、すぐ加入しましょう。

した。この種の事故は、莫大な保険金がかかります。

自動車は、車検はもちろん、自動車共済に加入し、安心して使用しましょう。

農協共済係へどうぞ。

最近このような事故が数件あります。

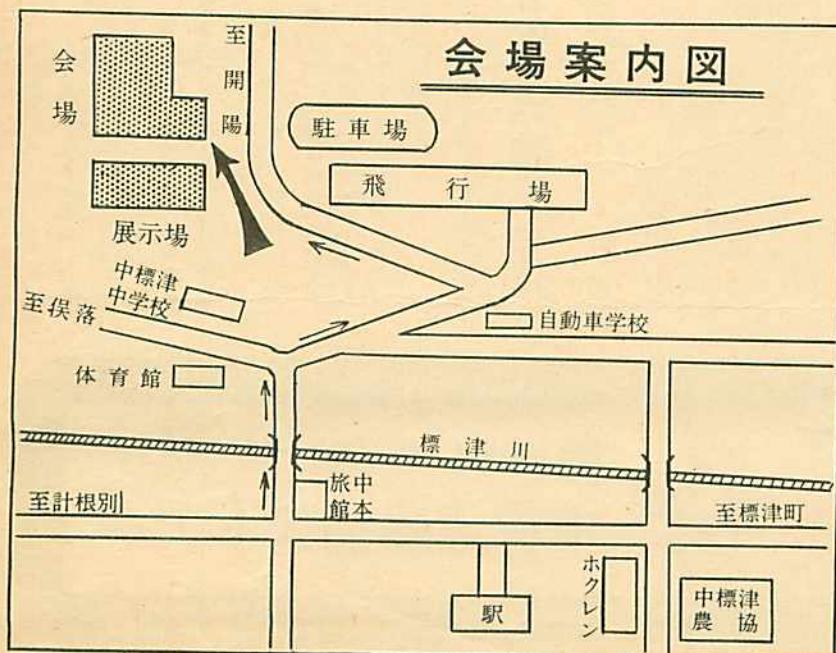
酪農機械化大実演

北中を会場に展示会

=8月13日・14日の2日間=

恒例によりホクレンと根室管内農協が共催で左記日程により開催する運びとなりました。
本年度は昨年より更にデラックスな展示会となるのでご期待の上お役立下さい。

とき 八月十三四日二日間
ところ 中標津町北中



- 「プログラム」
- 一日目（八月十三日）
- (1) 牧草収穫体系一連作業の実演
 - (2) 自走式ハーベスター実演
 - (3) ニュードライ実演
 - (4) バルククリーク並に農業機械実演
 - (5) 農業機械・酪農機械実演
- 二日目（八月十四日）
- (1) ドラクター・パレード
 - (2) 管内ドラクター競技大会
 - (3) バルククリーク実演
 - (4) バルククリーク並に農業機械実演
 - (5) 農業機械・酪農機械実演
- 以上
- 猪展示会場は会場案内図の通りです。

俵橋地区肉牛組合

六月に結成される

去る六月二十八日俵橋地区肉牛組合が結成されました。

この組合は、酪農経営によって必然的に生産される乳用雄仔牛を主体に、哺育、育成し良質肥育用牛の計画的生産と、安定的な供給体制を図り、農家所得の増大と組合員相互の哺育、育成技術の向上と研鑽を目的としています。

農協酪農対策協議会

第一回役員会を開く

当農協の酪農対策協議会は、本年度の総会で設置を決めましたが、去る六月二十六日に第一回役員会を開き、会長、副会長の選任並びに今后の計画などについて協議を行いました。

畜肉情報

(七月十一日付食肉通信より)

家畜共済引受まとまる

業共済組合の六月末の引受実
このほどまとまつた。

それによると、引戸戸数
などによつて減少している
一隻販賣は進みづいて、

一、牛
肉は、終始もちあいで推移しているが、不需要期であるだけに買い気の方にいま一つの盛りあがりがなく、今週は需要、供給とも大きな変化はないものとみて、もちあいとみるが小売店の売れ行きいかんでは多少相場をあずよう。

下落が目立っている。従つて価格は一層下げの方向に向いそ
うで夏場を迎へ、牛肉の消費も落ち込んでおり全般に軟調気配で推移しよう。

近年テレビの普及により物語がまなくなつたと言う。特に農家の新聞講読は少なくなつたと聞いている。

揃つて農業新聞を読もう

講読料一ヶ月三六〇円。お申込
は農協管理課に。

年度別	畜種	戸数	頭数	1頭当平均 共済金額
47年度	乳牛	557	14,917	38,300
	馬	43	48	36,800
	計	600	14,965	38,300
46年度	乳牛	566	13,793	34,900
	馬	109	118	29,200
	計	675	13,911	34,900

四〇〇円～四三〇円

—

三〇〇キロ～三五〇キロ
二七〇円
二五〇キロ～三〇〇キロ
三〇〇円

二九〇四

この協議会は酪農民の意志を更に反映するよう、根室地区の酪農

(なお会長、副会長は根室地区酪
対の役員)

大賀田議会を経て、この動きは大きなものであり、今后酪農対策推進に連携をとつて当ることになりま

岡部実・桜井誠造・高野国雄
乾守夫・安達武藏・中司哲弥

役員構成は次のとおり

北村一仁・鈴木吉三・土井上友

喜代春。

友盛行。

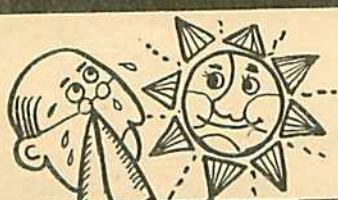
三

それによると、引受戸数は離農などによって減少しているが、牛の引受頭数は幾分のびている。また馬は昨年にくらべ半分以下といつて減少した。

一行 事 予 定一

一くみあいチエーン全道一斎

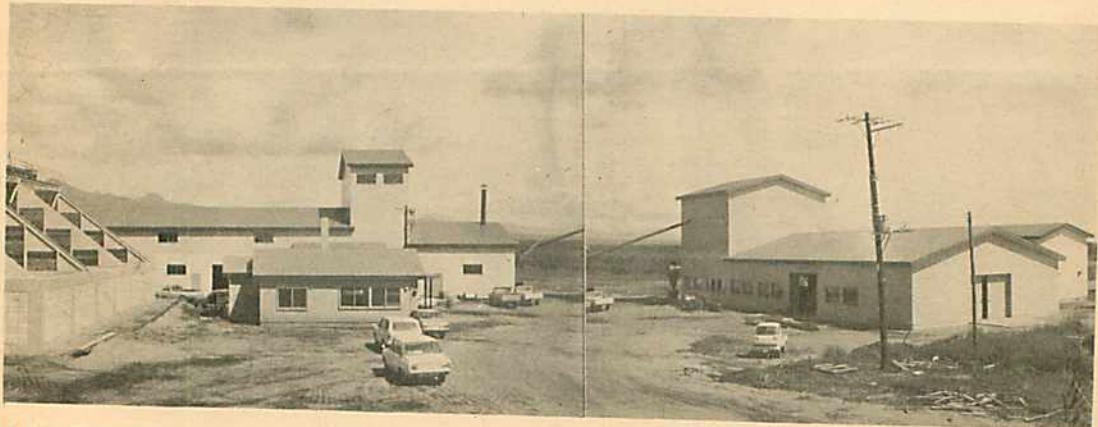
おぼんセール



期。日 8月12日(土) 13日(日) 14日(月) 15日臨時休業

農協の澱粉工場

建設工事順調に進む



完成までの澱粉工場

農協澱粉工場の建設工事は四月着工以来、予定どおり順調に進んでおります。

既に建物、土木工事は完成し現在機械設備を慎重に進めており竣工は八月中旬の予定です。

施設内容は本工場を中心に芋受入場、原料貯蔵庫、精粉工場兼倉庫と附属施設の事務所、宿舎、住宅からなり、又廃液貯溜地は十一ヶ所で約五町に及んでいます。

廃液処理は約四十五町の牧場草地に撒布すると共にこの草地造成を高める計画です。

処理能力は年間四〇万俵、なお受入の公平を期する為土砂引き設備も取り入れました。

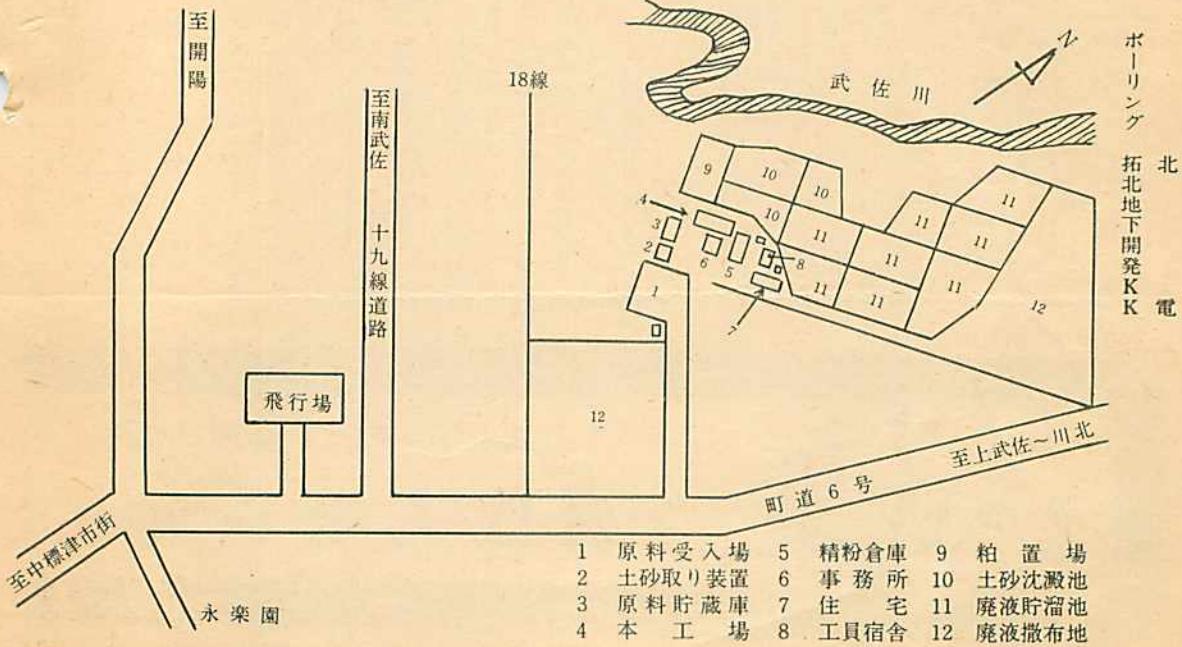
今秋から公害上心配のない近代的設備の工場がフル操業を行なうわけです。

耕作者の皆さんには吾々組織の工場であることを、更に認識を深めていただき連帯感を強めて、出荷に全面ご協力を願います。

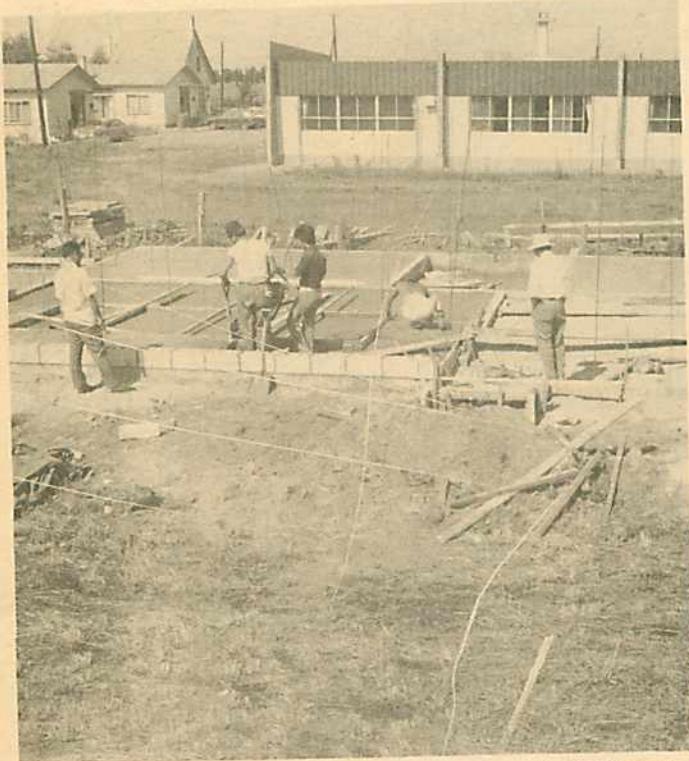
なお建設地は飛行場と上武佐間の道路を通ると見えますので耕作者は勿論一般組合員の皆さんも是非寄つてご覧下さい。

なお施工業者は次のとおりです。

建物・土木 小針土建KK
機械設備 山村機械製作所
電気 岩谷電気商会



家畜の入院病棟を建設



建設がすすむ共済組合家畜入院病棟

ブロック造り40坪
9月末完成予定

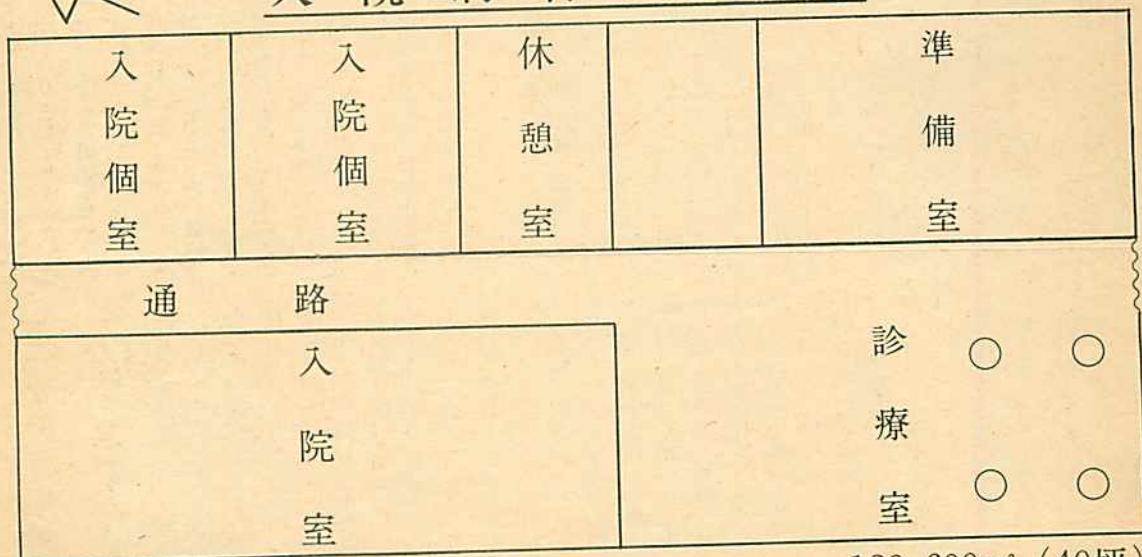
中標津町農業共済組合では、かねてより、家畜の入院病棟の建設を計画していたが、このほど池田建設の施工で着工し、九月中に完成の予定で工事がすすめられている。

これは、現在の共済組合の事務所の西側（中標津一五一一番地）に建てられるもので、建物の大きさは建坪が四十坪、丸型屋根で中二階をそなえたもの。

この二階は飼料室で、一階の間取りは下図にも示したが、柵場を

そなえた診療室、その隣りに診療準備室があり、患畜が四頭入れれる入院室のほか、一頭づつに入る入院個室を二部屋そなえている。最近は車の便もよくなつたことから、患畜の運搬が容易になり、共済組合まで患者を運んで手術をする機会が多くなつたが、この入院棟の完成によつて、それも一段とスムーズにくものと期待が寄せられている。

入院病棟平面図



129,600m² (40坪)

実習に百二十名入る

アルバイト学生・実習生

今年もアルバイト学生並びに農業実習生がやってきました。
高校実習生がやってきました。
東北、関東、関西、九州からで
三十日、三十五日、四十日実習生
は道内農業高校より十日～二週間
を就労します。

でフエリー「マリモ」で十三名で
二陣もフエリーで七月六日二十五
名残りはそれぞれ個別で七月二三
日までに全員、実習生は七月上旬
より各受入農家に入りました。

いのことばを口にして牧草の刈り取りを手伝っています。

して実施しました
尚学生の人達も
きてはいますが、
ことばかりですの
けて作業に取り組
一事故にあわれた
は学生に労災保険
ので農協組合員課
る様お知らせ致し

農協長期共濟

本年度の推進終る



鈴木（吉三）農場で作業に励む加藤峰英君（名古屋）

直接推進にたずさわった職員は勿論一同やれやれと言つた心境と同時に来年の推進をどうするか、推進する立場も大変だが、来られ組合員も、より大変であろうと

七月十八日から災害時十倍保障のキヤツチフレーズで、満期二億死亡五億五千万円の目標をかけ推進に入った農協長期共済は、組合員の深いご理解と、交通戦争と言はれる世相の反映もあってか、七月二十五日満期一億五千三百五十万（目標に対し七六・七%）死亡五億七千五百万（目標に対し一四・八%）成績で、今年度の推進を終った。

手はなしで「ほつ」としてもおれない。トランプ遊びなら「一回休み」と言いたいような心境だが、組合員の皆さんから来年は来年の風が吹く、取越苦勞も「ほどほどにせよ」とのお叱りを期待し心からのご協力を感謝いたします。

政府の買入対象となり、農協は災害対策本部が推進母体となり、ホクレンが精米し、さらに電光選別機で被害粒を除去いたしました。米を「友愛米」として、この米の消化助け合い運動をおこすことになりました。北海道全生産者あげての友愛感を深め、全生産者互助の精神に基づく助け合い運動として皆様（組合員・職員）も、この趣旨にご賛同頂き友愛米の消化是非ご協力をお願いします。

友愛米消化運動
にご協力を!

根室管内
中標津農協
一、五〇〇袋
(三〇kg)

既契約二〇〇万に一枚
期日八月二十二日午前、午後の
回 中標津町体育館に於いて